

設 立 趣 旨 書

特定非営利活動法人ふーどばんく OSAKA
設立代表者 赤井 隆史

1 趣 旨

現在日本国内において年間2200万トンの食品が廃棄され、その大半が焼却処分されています。その中には食べ物として十分、安全に食べられるいわゆる「食品ロス」は500万トン～900万トンもの食品が含まれています。

食材が大量廃棄されている今日、日本において経済的な問題、家庭問題等で生活が困窮し十分な食事を摂ることのできない人たちが数多くいる事実があります。児童養護施設や障がい者施設、母子シェルターをはじめ、社会福祉法人など厳しい運営を強いられ、十分な食材を確保する事ができない状況もあります。

このような団体・施設を支援するために企業・食品生産者・卸業者・小売業者から無償で「食材」の提供していただき、上記の施設等に無償で「食材」を届ける「フードバンク」と呼ばれる取り組みが始まっています。

また、食品を提供していただく企業、食品生産者・卸売業者・個人にとって「フードバンク」活動を通じた企業の社会的責任（CSR）の取り組みに、私たちふーどばんく OSAKAがその一端を担い、企業と受け手側の団体・施設両者の絆を結ぶ架け橋となり、フードバンク活動を通じた福祉のまちづくり、社会福祉の増進を図ります。

2 申請に至るまでの経過

- ・ 2012.2.1 セカンドハーベストジャパンよりを講師に迎え第1回学習会。
- ・ 2012.3.13 フードバンク関西へ企業とともに視察。
- ・ 2012.4.27 第2回学習会
- ・ 2012.5.24 法人設立に向けて準備会。以後月1回開催。
- ・ 2012.9.25 大阪市内において「フードバンク」に関するシンポジウムを開催。
- ・ 2012.11.10 設立総会。

以上の経過を経てふーどばんく OSAKAはここに特定非営利活動法人の認証申請を行うものです。

平成 24 年 11 月 10 日

特定非営利活動法人ふーどばんく OSAKA
設立代表者 赤井 隆史